

検査部の医療安全の取り組み

迅速かつ正確な病原菌同定で感染症の治療期間短縮と患者さんの予後改善

細菌感染症の治療では
“敵（病原菌）を知る”ことが重要！

- ・細菌感染症治療は、まず“敵（病原菌）を知る”ことから始まります。
- ・効果的な細菌感染症治療のために患者さんの痰、尿、血液、脳脊髄液等で、

① 何という名前の細菌なのか：病原菌同定検査

② 有効な抗菌薬は何か：薬剤感受性試験

といった検査を行い、敵（病原菌）の正体を明らかにします。

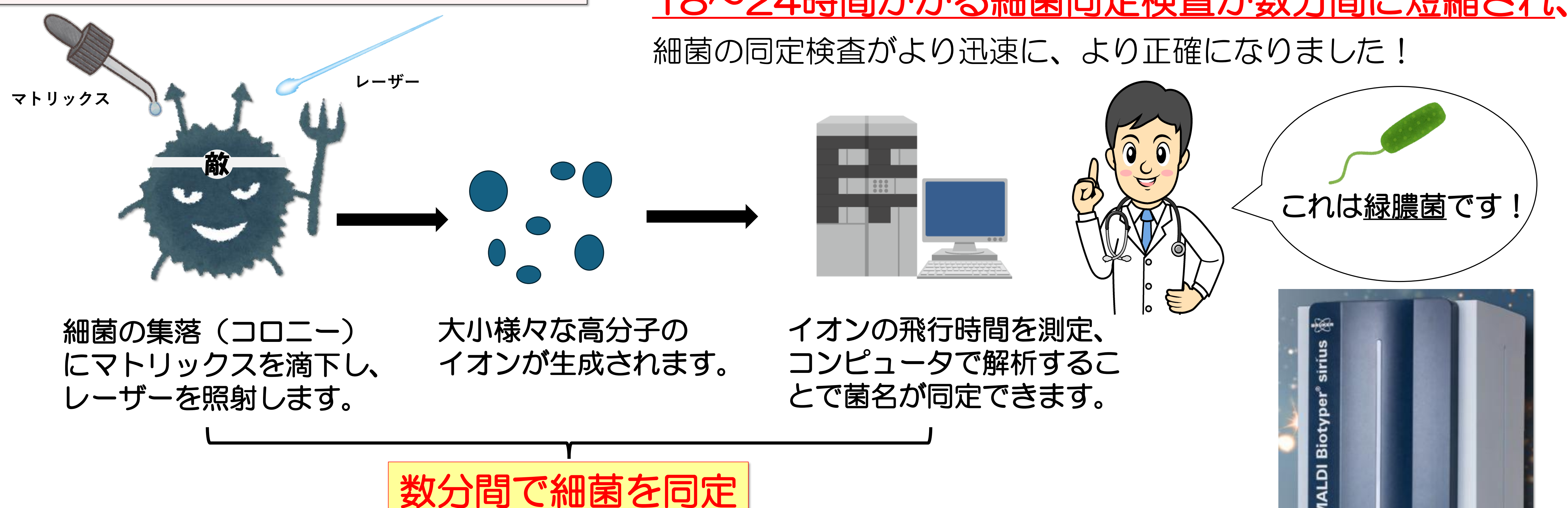


検査部では2025年4月に最新の細菌検査機器（MALDI-TOF MS）を導入して、迅速、かつ正確に感染症の病原菌を捉え、患者さんの感染症治療に貢献しています。

従来の病原細菌同定検査



MALDI-TOF MSを使用した 最新の細菌同定検査



適切な抗菌薬治療により、薬の効かない薬剤耐性菌のアウトブレイクを防ぎます！

迅速かつ正確に感染症の病原菌を捉える。

⇒ 早期に適切な抗菌薬治療開始

⇒ 患者さんの治療期間短縮、早期回復、予後改善

⇒ 抗菌薬の効かない、薬剤耐性菌（多剤耐性菌）の発生を防止

⇒ 薬剤耐性菌のアウトブレイク防止

⇒ 患者さん・医療従事者・病院・地域社会への薬剤耐性菌の拡散防止

⇒ **群馬大学医学部附属病院と地域全体の医療安全に貢献！**

当院に導入されたMALDI-TOF MS装置
MALDI Biotyper® sirius (Bruker社)